

中国語話者における心理表現上の母語干渉について

吉 永 尚

1. はじめに

基本的な心理表現は、初中級レベルから導入され日常生活でも多用されるが、中国語話者による誤用はかなり多く見られ、それらにはいくつかの特徴がある。本研究では、KY コーパス^{注1)}を中心に誤用を調べ、特に上級・超級話者の誤用を例として挙げて、その特徴を観察し、日本語がかなり上達しても改まらない誤用について考察を加えることとする。他の言語話者の誤用や文章表現の誤用とも比較し、心理表現の多様さや文法的相違が誤用に繋がっている事を述べる。

2. KY コーパスにおける心理表現の誤用例の分析

KY コーパスの中国語話者 30 人、英語話者 30 人、韓国語話者 30 人の心理表現での誤用を観察し、言語・レベルごとに誤用の傾向を観察した。

中国語話者のデータには特に心理表現に関する誤用が多く見られ、また、日本語が上級レベル以上に上達しても様々な誤用がしつこく残っている事がわかった^{注2)}。

本研究では、直りにくい誤用に焦点を当て、誤用が見られた上級 4 人・超級 4 人のデータについて分析を加えることとした。いずれも話者の意図は理解できても座りが悪く不自然な感じがする表現であるが、これらを誤用の原因によって品詞分類しそれぞれについて考察を加えた。

2.1 心理動詞の誤用

2.1.1 「～と思います」・「～と思っています」の誤用と過剰使用

(1) CA 01 (上級)

T : あ、いえいえ、あのう、まあ、あのう、ちょっと話をちょっと他のことに変えたいなあと思うんですけど、-中略- ま、自分の国のね、ふるさとの〈はい〉景観と、日本のそのう景観っていうのはどうですか、どんな

S : えっとー、たまたま私はあの神戸にすんでますから、神戸は、とってもあのきれいな町だと思ってますが、中国はやっぱり、あの、自然の風景はいいですが、あの、山とか、おおきな山と、おおきな川がありますが、あの、日本は、あの小さいから、たとえば、と言ったら、あのぼんざい、盆栽みたいなような、風景が、そういうようなふけい

もあの、あの新鮮な気持ちが、〈ふーん〉気もします

(2) CA 01 (上級)

T : じゃあ、ちょっと始めましょうか、はい、何でしょうか、話があるって聞きましたけど

S : あのう、、、あのフラワーロードの、あの、そこの一、花のことですが、〈はい〉あの、まだ100万が足りませんので

T : 何が、何で100万足らん、あんだけ咲いてたらいいじゃないですか

S : もっときれいな花が咲いたら、あの、環境、もっと美しくなると思っていますけど

T : でも、もう十分あれは美しいでしょう、あれだけ花がいっぱい、たくさん、道路に咲いてるのに、まだいりますか、十分きれいですよ

S : でも、アンケートによりますと、何かあの、そっちは緑が多いですから、赤いのが、あの、黄色いとかそういう色が、鮮やかな色がその通りは、あの朝とか、あの午後の5時からなじのとき、あの、サラリーマンが駅から、たくさんの方が、あの、はな、あのう、歩いて、来ますから、それをみんなあのう、仕事も忙しいし、電車のなかラッシュアワーときも、けっこうストレス溜まったと思いますから、そういう、あの鮮やかな色とか、そういうみたらあのう、ストレスちょっと解消できます、思っています

(3) CA 02 (上級)

T : えっと、たとえば〈はい〉その一、授業が非常に〈はい〉いいとか、〈あ、ああ〉授業をするためのコンピューターが

S : そうですね、もちろんあの、先生によって、ちょっと違いますね {笑}、〈笑} そりゃ、そうですね〉そうですね、ある先生たちは、授業するとき、なお、なんかいきいき教えてくれるし、〈うん〉でも、ある人たち、先生たちは、あの、何か、ちょっとつまんないやり方しているけど、でも、自分の興味、何か、もっていれば、〈ええ〉なんか、面白い、と思っているかもしれない

(4) CA 03 (上級)

T : 分かりました、じゃね、ちょっと話は変わります 〈うん〉けれども、あの、じゃあ、研究生の、毎日って、いうのは忙しいんですか

S : うーん、そうですね、今は、忙しいと思います

(5) CA 02 (上級)

S : そうですねえ、〈んー〉困ったなあ、〈うん〉僕も前あの彼女と、〈んー〉別れたとき、〈んー〉そうだったですよ

T : どうやって、乗り切、乗り越えたの

S : そうですねえ、やっぱり、うん、お互いに性格、合わなかったですね、〈あ、そう〉でも、あの、相手は本当に、素晴らしい女の子、ですよ、今もそう思っていますけど

(6) CS 02 (超級)

T : やっぱり体勢が違うと、仕事に対する考え方っていうの、ずいぶん変わってくるんでし

ようかねえ

S : そうですね、いやだから、それはですね、〈ええ〉またあのー、環境とかー、〈ええ〉で、色々関係があると思います、－中略－ あの、一生懸命やってーでもあの、例えば、自分のこれから、ながーくですねえ、〈えーえー〉あのーできるようにですね、〈はい、ええ〉で、別に、毎晩、あのー遅くまでやらなくても、〈ええ〉 こう長いあいだ続くとかね、〈あーは〉 そういうこと考えればー、〈ええ〉 こうせかせか、やらなくてですね、〈えーえーえー〉 こう適当にとか、〈えーえー〉 ほどほどとか、〈ええ〉 いいんじゃないですかとわたしは思います

(1) (2) (3) は「思います」と言うべきところを「思っています」を使用している誤用である。このような思考認識的な心理動詞のアスペクトは複雑であり、使い分けは難しい。また、初級・中級話者では誤用はむしろ少ないが、自分の考えを述べる際にも「～と思います」のような複文の間接話法を用いず、「～です」のように断定的な表現を取る傾向がある事と関係していると思われる。(4) では「忙しいです」と表現すべきであるが、「と思います」を付加しており、形容詞述語の主観的状況判断文にも「思います」を付加する過剰使用と判断され、(5) では「と」が過剰使用されている。(6) は超級話者の誤用であるが、と節に丁寧体を用いており「と思います」の運用の難しさを表している。

2. 1. 2 その他の心理動詞の誤用

(7) CA 01 (上級)

T : 僕そんなことしてないもん

S : してない、このへんはあなたしかいないんじゃないですか

T : お父さんとかお母さんとかいたもん、僕しらない

S : うそお、いつも気をつけない、でしょう

T : 気をつけてるよ、大事にしてるよ、なんでも

(8) CS 01 (超級)

S : ええ、それはー、もう、いろんな面から、考えられると思います、まひとつはー、もちろん、こう同じアジアで、同じー、アジア文化圏の中にあって、もうこ歴史からのー、おー、往来とか交流とか、それがあから、人々というのはそれをー、大事にしていこうというそういう、こうー、気持ちとか、それはもう捨てられない、と思います、忘れられないと思います、こう名字にしてみても、にほんじんがもう読み方はいろいろ違うんですけどもやはり、ほとんど、名字には漢字を使ってるんですね、これが、もう一生のつながりにも大きな役割をするんだと思います、

(9) CS 01 (超級)

S : えそのまえに是非お勧めしたいんですけども、〈はい〉機会がー、ありまして中国へいらしゃるんだったら、えー大連に、一回、まわって、ままわられて、こへ来て、くださればわりがたいと思います、〈ああそうですか〉 えー単の気持ちじゃなくて、大連に

一行けば、もう、中国のいろいろな一街の様子も大連、もちろん、こうその中でも、こわ、はいつているんで、それだけじゃなくて、そう、大連は、大連なりの独特の街のある、そういう作りがありまして、街づくりがありまして、あんまり違和感を感じないが、にほんじんには非常にしたさ、えーししたさまざれる、したさむし親しまれる、そんな街なんです、

(10) CS 03 (超級)

T : ああ、それに対してはどういう風に思いますか

S : そうですねえ、私自身はちょっと考え古いかもしれませんが、〈ええ〉非常に、受けられないんですけど、〈うん〉でも、そういう人の立場とか考えてみると、〈うん〉未婚の母になる勇氣は、もたないと、〈うん〉なかなか*****

(7) の「気をつけない」は「気をつけていない（注意していない）」、(8) では、文脈的に「忘れてはいけない」の誤りであろう。また、(9) では「親しまれている」という複雑な表現の音声的誤用が見られ、(10) では「受け入れられない」の誤用と判断される。以上のように超級レベルでも心理動詞のている形、禁止形などへの転換ミスや言い間違いなどが多く見られ、使用語彙が増えた事によって初中級ではあまり使用されない難しい心理動詞を使つてはいるが、それらの活用形までは正しく運用できない事が、かえって誤用を多くしていると思われる。

2.2 「感じ」・「考え（方）」・「気持ち」などの心理名詞の誤用と過剰使用

(11) CA 03 (上級)

T : うん、何のためにか

S : あー、そうですね、やっぱり中国の場合はね、やっぱり、犬の方が〈うん〉飼うの人がたくさんいるね、〈うん〉それは犬はね、人間に仲良くでしょ、〈うん〉毎日、おもしろいで、〈うん〉えー、人間というのは年寄りになって、ちょっと寂しいな、〈んー〉寂しい感じがあるね、〈んー〉そうすると、毎日、犬と仲間に、仲良くて、ちょっと寂しくない〈あーあーふーん〉思います、実は、子供のために、〈うん〉いろいろペットを飼いて、〈うん〉例えば、鳥とか、かわいいのちいさいのねずみみたいの〈んーんー〉動物ね、子供の心を育つ

(12) CS 02 (超級)

S : そうですーね、いやだから、それはですね、〈ええ〉またあの一、環境とか一、〈ええ〉で、色々関係があると思います、〈はーはー〉にほんじんはなんとなくせかせかな感じが、〈笑い〉あーそうですねあるんですね、〈そうですね、えーえー〉うん一、だから、別に中国の人は一生懸命やっている人はひとりもないということ一、でもないんですけども、〈えーえー、ええ〉あの一一生懸命やってる人もいるんですが、

(13) CS 02 (超級)

T : はい、いいえ、どういたしまして、あの一、そういうことはないですか、保証人、だれ

か、頼んであげるとか

S : あーそうですね、〈ええ〉あの一、わたしーまあまえには〈ええ〉2度ぐらいそういう話があったんですけども、〈えーえー〉しかし、ほんとは人に一、〈ええ〉あの頼まれて一、あのまた、誰かに一〈ええ〉保証人になってもらうことはなんか、わたしすごくあの、〈ええ〉あの、まあ不安感ですね、という、という、まあ確かにあの、人が一あの、その人の一あの人がよくてわたしが保証できるんですけど、〈ええ〉これからどうなるかーなんか、〈そうですね、そうですね〉ことがありましたらどうなん、ねえ、〈ええ〉どう、す、だから、これからのことわかりせんから、

(14) CA 03 (上級)

T : あーそうですね、分かりました、－中略－ それ選んだ動機は何ですか、どうしてそういうふうなテーマを選びましたか

S : あ、これは昔からね、〈ええ〉あの、私のおじいさんは、農民ね、〈ええ〉父は農民ではないけど、〈んー〉おじいさんは農民で、〈んー〉子供のころもあの畑のこと、〈んー〉ちょっと大好きね、－中略－ す、今はね、そのときは子どもからちょっと考えは簡単ね、今はね私は、この10年、ぶりの、仕事をして、いろいろの情報を頭に入れて、中国の、農業の問題はね、〈うん〉た、大変と思います、

(15) CS 03 (超級)

T : ということは、うえー長女でらっしゃいますよね、〈はい〉何か今まで、あの、長女で損をしたとか、妹の方がよかったってということってありますか

S : 小さいころはもちろん、どうして私は長女でなければならないんだ、〈ええ〉と思っておりました〈ええ〉が、－中略－ まあ兄弟さえいれば、〈ええ〉一人っ子よりも幸せであるなあ〈あなるほどねえ〉と思っておりますので別に損したとか、〈ええ〉得したとか、〈はい〉そういう考えは特に持っておりません

(16) CS 02 (超級)

S : あーそーですね、〈えー、えー〉でん、中国一、でもですねそういう傾向があるんです、〈ええ、あ、そうですね〉というのはひとりっ子ですから、－中略－ この一、えーっと、こうなんといえますか女の子だったら、しょう天使とかね、〈ええ〉あの男の子だったら、皇帝様とか、〈あーはあ〉というふうに、〈ええ〉で、甘やかしてあげて、やってるんですよ、〈えーえー〉ですから、まあわたしの考えすごくよくないんですね、〈ええ〉んー、でーわたしだったらやはり子どもはー子どもー、自身の将来の人生がありますから

(17) CAH 05 (上級－上)

S : いまですか

T : ええ、忙しいでしょうけども

S : えーと、この2、3ヶ月は学校もないし、〈えー〉{笑い}で、だらだらしてるんです、

〈んー〉んー、普通はやっぱり、学校も終わって、いい学生だとは思ってませんけれども、〈いえー〉出席もしなければなりませんし、〈ええ〉わたしは授業の方はあんまり、どっちがおもしろいかつまらない、ていうー、考え方はないんですけど、ととにかく自分は、あのー、今とってる授業をきちんとやって、〈ん〉でどちらかという、自分の問題のほう、もっと追求したいと、いうことです、だから今、うーん、一番困ってるのは、専攻の違いもありますけれども、あのー自分の問題意識、に関心を持ってくれる人がいないー [笑い] ていう、〈あーそうですか〉-中略- でもそれをちょっといろいろ議論して、〈ん〉一緒に議論してくれる人が、〈ん〉みんな忙しいこともありまして、〈あー〉できないことが残念やなと思ってます

(18) CS 03 (超級)

T : で、あの、Sさんは、あの、たばこはあのう、召し上がりますか

S : いいえ、吸いません

T : たばこ、じゃあ、嫌ですか

S : 嫌ではないんですが、ええでも一応やってみたい、気持ちは全然持っておりません、〈ああそうですか〉ので

(19) CA 02 (上級)

T : じゃあ、ねえ、Sさん、何か最近面白くないことばかり、彼と別れてから、いいことないかなあ

S : そう、大変ですねえ、本当に、〈うん〉うん、若者はそれは一番大変な事ですよ、〈うん〉そう、最近、あの、Tさんの気持ち、よくない、と見えますね

T : やっぱり、そうでしょう、〈そうですね〉そう、もう恋人、カップルとか見たらすごい腹立つ

(11) (12) (13) では、「感じ」・「～感」という名詞表現が不自然である。「感じがある」は「感じがする」と類似した表現であるが微妙な相違があり、例の様に超級話者でも使い分けが難しい。

(14) (15) (16) では「考え」という名詞表現が不適切な誤用である。(15) では「そういう考えは特に持っておりません」を「そういうふうに特に考えた事はありません」などとすべきであろう。また、(16) の「わたしの考えすごくよくないんですね」は「私はすごく良くないと考えているんですね」などとすべきであろう。(17) では、「考え方はない」という名詞表現を用いているが、「考え方はしない」と混同していると思われる。同様に、超級話者でも使い分けが非常に難しいと判断される。(18) の「気持ちは全然持っていない」という表現も座りが悪く、「(そういう) 気は全然しません」・「そういうふうには全然思いません」とすべきであろう。

(19) の様な「気持ち (が) いい、良くない」という表現は、中国語話者のデータに頻繁に誤用として観察される。これは下のレベルの話者にも多く見られる誤用で、「(先生が教室に行つて) 学生いなかったら、(先生は) ちょっと気持ち悪い」(CIH 01 (中級-上))、「(映画「幸福の

黄色いハンカチ」の説明で)黄色のハンカチいっぱいあります、だからこの、人は、気持ちいいですね」(CIM 04 (中級-中))の様に、「気分が悪い」や「嬉しい」などの代用として、過剰使用されている事に起因していると思われる。この節での誤用は、類似表現との使い分けが困難である事にも起因していると思われる。

2.3 心理形容詞の誤用

(20) CA 01 (上級)

S : あのう、機械ですですよ、あのう、〈あー〉人間だと私行かないです

T : どうしてですか

S : ちょっとこわい、はずかしいです

T : はずかしいですか、そうですか、じゃあ、あのう、お風呂屋さんに行ったのが日本でありとやっぱり日本でびっくりしたことですか

S : そうですねー

T : うーん、あの、話は変わりますが、-中略-〈はい〉だいたいどんなことしてるんですか

S : 私、時々図書館に行ったり、あの、あのう買い物とか、公園、わたし山とかそういうふうな好きですから、〈ふーん〉、公園とか、新神戸ほう滝も布引滝もありますから、それをそのまま座って見、見るのが好きです、〈ああ、そうですか〉はい

(21) CA 03 (上級)

S : あー、そうですか、やっぱり中国の場合はね、やっぱり、犬の方が〈うん〉飼うの人がたくさんいるね、〈うん〉それは犬はね、人間に仲良くでしょ、〈うん〉毎日、おもしろいで、〈うん〉えー、人間というのは年寄りになって、ちょっと寂しいな、〈んー〉寂しい感じがあるね、〈んー〉そうすると、毎日、犬と仲間に、仲良くて、ちょっと寂しくないと〈あーあーふーん〉思います、実は、子供のために、〈うん〉いろいろペットを飼って、〈うん〉例えば、鳥とか、かわいいのちいさいのねずみみたいの〈んーんー〉動物ね、子供の心を育つ

(22) CA 03 (上級)

T : あの、最近は趣味で、あの、ちょっと畑をね、あの、したり、あの、最近は果物を作ったりするのが趣味かな

S : あー、いい、いいですね、〈{笑い}〉それは、あのそのそういうことは体にもいいし、気持ちもいいしね、いろいろ自分で作ったのものを食べたり、本当に楽しいことと思います

(23) CS 02 (超級)

T : えー今ねたくさんいろんな人から保証人頼まれてるんですけどねー、-中略- そのかたがどういにかたかわからないとねちょっと難しいんですけども、〈あーそうですか〉

ええ

S : あのー実は彼女も、〈ええ〉あのー、上海の、あのー、こうお医者さんなんですよ、〈はーはーはー〉お医者さんでー、〈うん〉あのー大学で5年間勉強してー、-中略- あのどうしてもあのー保証人見つけてー、くださいませんかという話でー、〈ええ〉ですから、すごくあのーいい人な人柄もよくてー、〈ああ〉ええ

(24) CS 05 (超級)

S : そうですねえ、〈うん〉やっぱり、あのう、ふつうの女の子がやってること以外はしないでほしいですね、〈笑い〉なんか、ふつうのように、あの、ま生活してほしいっていう、ですねえ、〈あ、そうですか〉ええ

T : じゃわりとあの一般的な日本女性の

S : そうですねえ、うーん、そうですねえ、まあ、あの、明るいであれば、〈うん〉いいかなあとと思います、〈そうですか〉はい

(20) では、「こわい、はずかしい」という形容詞を用いているが、「(人がやっているマッサージを受ける事に対して)信用ができない、きまりが悪い」といった日本的な微妙なニュアンスの心理状態を表す表現という点では不適切である。(21) では、犬と人間の関係を「仲良く」という形容詞を用いて表現しているが、人と人の関係に用いられる形容詞なので不自然である。また、「寂しくない」は「少し寂しさが紛れる」などの表現を用いなければ文意のニュアンスを表す事ができず、不適切である。(22) では、園芸を趣味にする事のメリットについて「気持ちもいい」と表現しているが、「外の空気は気持ちがいい」などとすべきであり、「楽しい事と思います」は「さぞ楽しい事だろうと思います」などのような推量表現をとる必要がある。(23) (24) では、人の性格を表す表現であるが、「いい人な人柄もよい」は畳語表現であり、「明るいであれば」は「明るい性格の女の子であれば」などのようにすべきであろう。心理形容詞の用法には微妙なニュアンスがあり、いずれも誤用が多い事が観察される。

2.4 その他の文法的誤用

(25) CA 03 (上級)

S : はい、あの毎日は今ね、〈うん〉あのー、平日は、やっぱり朝9時頃研究室行って、〈うん〉えー、ほとんど自分で、勉強する、-中略- 英語の勉強するのは、あとの研究、英語の資料を、いろいろ、使うつもりから、そうすると英語も、勉強やっています

T : あ、そうですか、英語の勉強は一人で、していらっしゃるんですか

S : うん、そうですね、でも、なかなか難しい、〈笑い〉今とても困っているは英語の勉強ね

(26) CA 03 (上級)

T : あ、それ、あの子供の心を育てるっていうのは、どういうことですか

S : えーっとね、中国の今の子供は一人っ子ね、〈はい〉ほとんど一人っ子でしょ、〈んーん

一) そうすると、毎日、やっぱり寂しくて、〈うん〉アイシン、アイシン、分かる

T : あいしん

S : 愛するの心、〈あー、愛する心〉昔よりすくなくなくなるようになってるね、そうすると、毎日動物餌をやって、〈んー〉この、こういう心を育ち、〈あー〉と思います、うーん、アイシンね、育ち

(27) CS 03 (超級)

T : そうねえ、確かにそうねえ、私のうちまだ下に弟や妹もいるし、うんそうねえ、あなたには迷惑、やっぱり隣に座ってて

S : いやあ別に迷惑ではないんですけど、〈うん〉慣れてるし、〈うん〉でも、あなたの健康の為に考えるとね、〈ああ〉やはり

(28) CS 05 (超級)

T : ええっとう、-中略- どんなあの教育を受けさせたいなあっていうふうに思われますか

S : そうですねえー、あの日本はやっぱり学歴社会ですからなんかわたくしが、あの見てるかぎりはずごく、子供がかわいそうような気がしますが、ましかたがないことでしょうけれども、できるだけあの、子供が自分から勉強したいって意志でないかぎり、あの、無理してあのー勉強させるつもりはありません、〈あそうですか〉はい

この節の誤用は、「の」や「に」などの助詞を中心とした文法的な問題が原因となっている心理表現の誤用である。しかし、(27) では、動作動詞であれば正用である「～の為に～する」が、心理動詞であるために間違った表現となっており、心理動詞の表現の特殊性とも関連している。また、CS 03 (超級) では、他の表現には殆ど誤用が見られないにも関わらず、心理表現にのみ誤用が見られる傾向があり、他の表現よりも習得が困難であると判断される。

以上、心理表現の誤用を分類観察したが、どの分類においても表現習慣の相違による負の転移の影響が考えられる。次に誤用の原因について考察を加えることにする。

3. 誤用の原因についての考察

2.1 の心理動詞の誤用と過剰使用の原因に関して、心理動詞はアスペクトなどの点で用法が複雑であり、自然で適切な表現を習得する事が困難であると考えられる。「思っている」は「思う」の動作進行の他に「認識している」や「見做している」などの多様な用法があり、報告的な客観性のニュアンスも併せ持っている。また、アスペクトの表現習慣が異なる事も習得を難しくしていると考えられる。一般に中国語の心理動詞は具体的に使役形などを伴って表現される事が多い。

(29) 有什担想不開的事?

(何をくよくよしているの?)

(30) 太令人興奮啦！

(わくわくする！)

(31) 真讓人惱火。

(頭にくる。)

また、心理動詞で多用される「考える」・「思う」・「感じる」・「気がする」などは用法的に区別され、意志性があり思考認知的な心理活動には「考える」を、意志性がなく感覚的な場合は「感じる」・「気がする」を主として用い、「思う」は「考える」よりは広汎に用いられるものの、感覚的な意味が強い場合には座りが悪い。

(32) *大阪の冬は北海道の冬より温かく思った。^{注3)}

(33) 大阪の冬は北海道の冬より温かく感じた。

感覚的な心理活動と思考認知的な心理活動には使用される語彙・表現がある程度制限され、「*暑く思う」などの様に、感覚形容詞の連用形は「思う」には直接付加できず感覚動詞「感じる」のみが許容される。学習者にとってこれらの適切な運用はかなり難度が高いと思われる。

いっぽう、中国語の心理動詞で多用される「感覺」・「覺得」では、感覚的な心理活動と思考判断的な心理活動の両方に用法が見られる。

(34) 他感覺事情還順手。

(彼は仕事がまずまず順調に運んでいると思った。)

(35) 我總覺得寫這篇文章的可能就是他。

(この論文を書いたのはどうも彼じゃないかと思う。)

日本語の「感覺」では名詞用法のみで体感的・直観的な意味しかない。このような同形異義語の母語干渉も誤用の原因と考えられる。「了解」・「激動」・「快樂」など、品詞やニュアンスの相違が誤用の原因となっていることも考えられる。「感動する」など能格的な動詞では動詞の自他の区別に関係する誤用も見られる^{注4)}。

心理動詞は両国語で類義語が多く、また対応関係も複雑であり、いわゆる「多対多」の負の転移が起こっていると考えられる。

2.2の「感じ」「考え(方)」「気持ち」などの心理名詞の誤用と過剰使用に関して考えられる原因の一つは、連体修飾節を伴う心理名詞表現の発達であると思われる。

(36) 我特別喜歡來外灘看夜景，看着滔滔黃浦江在眼前流逝，有一種用語言難以形容的感觸。

(私はバンドに来て夜景を見るのがとても好きなんです。黄浦江が目の前を滔々と流れているのを見ると、何とも言えない感じがします。)

(37) 這部電影的女主角童瑤小姐是從大陸過來的演員，和她合作有什担樣的感受？

(この映画のヒロインの童瑤さんは大陸出身の女優さんですが、彼女と一緒に仕事をされてどう思われましたか？)

(38) 我這次來東京就是覺得，就是回家的感覺，(略) 沒有外國的感覺。

(今回東京に来て感じたのも帰って来たという感覺です。外国にいる様に感じません。)

(39) (略) 就是你喫的味道都一樣，可是因為你在日本你會覺得不一樣的感覺。

(味は同じなのに日本にいるために違う様に感じるんです。)

日本語では「～様に感じる」と表現するところを、中国語では「有～的感覺（～様な感じがある、する）」と連体修飾節を用いて表す場合が多い。(16)の「わたしの考えすぐくよくくないんですね」や(18)の「気持ちは全然持っていない」などは、動詞表現にすべきところを名詞表現にした事による誤用であると思われる。また、心理動詞の誤用で述べたように「感じ」・「考え(方)」・「気持ち」などの心理名詞も用法が複雑で、運用が難しいと思われる。

2.3の心理形容詞の誤用に関しても、表現の相違が起因していると思われる。

(40) 我們的通信曾經給她很大的快樂。

(私たちの文通は彼女にとっては大変楽しかったようだ。)

上例を直訳すると、「彼女に大きな喜びをもたらした」のようになるが、これは日本語としてはいわゆる翻訳調の不自然な文であり、「楽しかった」のように形容詞述語文にしたほうが適切である。また、三人称の場合「ようだ」の様な推量モダリティを加えたほうが自然である。心理表現の習得の困難さは、日本語の人称制限も関与していると思われる。また、「うれしい」「たのしい」「愉快だ」などの類似表現の細かいニュアンスの違いもさらに習得を困難にしていると思われる。中国語では心理表現の形容詞は動詞性が強いものが多く^{注5)}、動詞と形容詞の相違があまり顕著ではない傾向があり、「好喫－おいしい」「有意思－面白い」などの動詞表現も多い。品詞分類の相違も誤用につながっていると考えられる。

2.4のその他の文法的誤用に関しては、しばしば議論されてきた「の」の有無に関する誤用や助詞の運用に関する誤用のほかに、心理表現の特殊性によるものが考えられる。「～の為を考える」の様に心理表現では習慣的に「を」を使う文型があるからである。

以上、簡単に誤用の原因となっている母語の干渉について述べたが、次に他の言語話者の誤用を概観する。

4. 他の言語話者の誤用との比較

4.1 英語話者との比較

(41) EA 01 (上級)

S : (略)、僕の心を、安定、させました、あーだからありがとうございます、

(42) EIH 04 (中級)

S : (略)、ちと違うフィーリングがあります。

前述の様に、英語話者では心理表現の誤用が殆ど見られず、(41)でも、英語に多い経験者目的語型心理動詞文（「騒音がジョンを困らせた」の様な文）との混同が原因と思われ、また、(42)では

「感じ」を「フィーリング」と表現しているが、日本語でも若年層を中心に「フィーリング」

は外来語として用いられているので、本人も誤用と気付いていないと思われる。英語では、誤用の原因となるような同形意義語は無く、連体修飾節を伴う心理名詞の表現はあまり発達していないので、比較的干渉が少ないと判断される。

4.2 韓国語話者との比較

(43) KAH 02 (上級)

S : 若いものたちはあの一新しい世界に挑戦する、うーししたいとかーそういう気持ちが
すごく多いんですね、冒険心とか、

(44) KIH 02 (中級)

S : (略)、私も、深い考えてみないでしたけど、たぶん、あの気候とか、ちかくのへんどう
の中で、

(45) KIH 02 (中級)

T : 男の子産まないといけないと、みんなに言われて***

S : はい、ちょっと気持ちが悪くなって、なったということでした、はい

(43) では「気持ちがすごく強い」というイディオムを習得していないためと思われ、(44)ではむしろ「深く」という形容詞連用形の誤用であり、(45)の「気持ちが悪い」は中国語話者の場合と同様、他の適切な表現を知らずに代用表現を用いたためと思われ、いずれも母国語の干渉と見るよりは、使用語彙の不足が原因と判断される。

したがって、中国語話者の場合に見られたような負の転移はあまり考えられない。

5. 作文データの誤用の観察

次に、中国語話者の作文データから誤用を少し観察する^{注6)}。

(46) 私は家族をたいへんなつかしがっています。

(47) 過去を追憶すると大変かなしいでした。

(48) 私は家族をよく、愛しています。

(49) こういう友情に大切しようとおもいます。

(50) それこそ、憧れたさくらを見ると、苦しいことを乗り越える勇気が増やします。

(51) 私の気持ちがよくなった。

(46) では、一人称主語では「～がっている」という客観的表現を用いないという事による誤用であり、中国語の緩やかな人称制限との相違と関係があると思われる。(47)では、「追憶」を動詞化しており、動詞・形容詞をそのまま名詞として使用できる母語の影響を受けていると思われる。(48)のような誤用は多く見られ、「よく」という副詞は感情的な心理動詞とは相性が悪いにも関わらず「よく尊敬する」「よく感動する」の様に多用されている。(49)(50)では、心理動詞表現における助詞の誤用であり、膠着言語以外の話者にとっては普遍的な誤用であろう。ま

た、心理動詞は「を」でマークされなくても意味的に他動詞である場合（惚れる、憧れるなど）も多く、習得を更に困難にしていると思われる。以上、母語の心理表現との相違による誤用も多いと判断され、やはり負の転移が見られる。また、KY コーパスでも見られた「思い（思っています）」や（51）の様な「気持ちがいい、悪い」の過剰使用も観察された。ひとつひとつの心理表現の細かい用法を習得することは難しいので、比較的早期に導入され用法が単純であると思われる「思います」などや、用法が多く使い勝手のいい「気持ちがいい、悪い」を過剰使用し、他の心理表現の使用を抑えるという、いわゆる「非用」の現象は文章表現でも起こっていると思われる。

6. 誤用を防ぐために

以上の考察から、誤用を防ぐためには比較的習得が簡単で頻繁に使う語彙・フレーズを中心に早期から繰り返し学習する事が望ましいと判断されるが、指導上の留意点として考えられるいくつかの点を挙げることにする。

1. よく使う心理動詞、形容詞、名詞の適切な説明、例文提示と反復練習。
2. 類似した意味用法を持つ心理動詞・形容詞のそれぞれの相異点についての説明と例文提示。
3. 心理表現フレーズの適切な前後関係や意味の整合性についての説明。

心理表現の運用が正しくスムーズにできるようになるためのより具体的な方策は、今後の研究課題としたい。

7. おわりに

上級レベル以上の中国語話者に見られる心理表現の誤用を分析し、他の言語話者との比較や作文の誤用との比較を通じて母語干渉などの観点から誤用の原因を考えた結果、両国語とも心理表現が多様である事による「多対多」の対応関係の複雑さによる事が大きな原因となっている事がわかった。また、人称制限や動詞のアスペクト表現、品詞性の揺れ、格助詞などの文法的な相違も習得を困難にしていると思われる。これらの誤用をさらに精密に分析する事や、誤用を防ぐための具体的な方策について考えていく事などを、今後の課題として研究を続けていきたい。

注

注1) KY コーパスとは、英語、中国語、韓国語を母語とする日本語学習者合計90人に対して行った口語表現習熟度データを文字化し、言語資料としてまとめたものである。作成者の鎌田修氏と山内博氏の頭文字を取り KY コーパスと呼ばれている。

注2) 英語話者では、30人中2人（初級1人、中級1人、上級以上0人）に、韓国語話者では、30人中4人（初級1人、中級2人、上級1人、超級0人）に、それぞれ誤用が見られ、いずれも同じ学習者が1~2回の頻度で間違っていたが、中国語話者では、30人中16人（初級2人、中級6人、上級4人、超級4人）という高い割合で誤用が見られ、同一人物が10回以上間違えているケースも観察さ

れた（例：CA 01、CA 03）。

- 注 3) (32) を「思われた」と自発受身形に換えると許容度が上がる。報告的な客観性が加わるからであろう。
- 注 4) 杉村 (2009) で「父は私にのんで寒い風の中を歩いている姿を見るととても感動された (魯東大学コーパス)」という誤用例が挙げられている。
- 注 5) 張国憲 (2002) では心理的表現の形容詞の殆どを「動態形容詞」として動詞性の強い形容詞としており、文法的に動詞との差異が少ないとしている。
- 注 6) 学部留学生の作文授業 (2003～2008 年度、中級・上級クラス、学生数延べ 119 人) での作文集から誤用を抽出した。

引用文献

『大辞泉』(1994)

『月刊聴く中国語』(2009) (2010) 日中通信社

参考文献

赤坂智子・羅謙 (2000) 『気持ち伝える中国語表現』実務教育出版

庵功雄 (2009) 「推量の「でしょう」に関する一考察－日本語教育文法の視点から－」『日本語教育』142号、日本語教育学会

稲垣俊史 (2009) 「中国語を母語とする上級日本語学習者による目的を表す「ために」と「ように」の習得」『日本語教育』142号、日本語教育学会

鎌田修 (2006) 「KY コーパスと日本語教育研究」『日本語教育』130号、日本語教育学会

小竹直子・酒井弘 (2009) 「心理動詞による属性叙述文の成立条件－英語中間構文との比較を通して－」日本語文法学会第 10 回大会発表予稿集

迫田久美子 (2002) 『第二言語習得研究』アルク

杉村泰 (2009) 「コーパスから見た中国人学習者の動詞の自他に関する運用上の問題点」2009 年度日本語教育学会秋季大会 [パネルセッション] 中国語母語話者による日本語動詞の自他の習得

張麟声 (2001) 『日本語教育のための誤用分析』スリーエーネットワーク

張麟声 (2007) 『中国語話者のための日本語教育研究入門』大阪公立大学共同出版会

宮崎和人 (2001) 「動詞「思う」のモーダルな用法について」『現代日本語研究』8

吉永尚 (2008) 『心理動詞と動作動詞のインターフェイス』和泉書院

吉永尚 (2010) 「中国語話者の心理表現における誤用」中国語話者のための日本語教育研究会第 15 回研究会発表レジュメ、於一橋大学

張国憲 (2002) 「現代漢語形容詞の体範疇論綱」『日本語と中国語のアスペクト』白帝社

Leech, Geoffrey N (1971) *Meaning and the English verb*. London: Longman Group Ltd.

[よしなが なお 日本語教育・言語学]